

様式第1の2（第1条の6関係）

危険物 仮貯蔵 仮取扱い 承認申請書

○年 ○月 ○日		
富士山南東消防本部消防長 殿		
申請者		
住所 ○○市○○1-1（電話 000-000-0000）		
氏名 ○○ ○○		
危険物の所有者、管理者又は占有者	住所	△△市△△1-1 電話 000 (000) 0000
	氏名	△△ △△
仮貯蔵・仮取扱いの場所	所在地 ・ 名称	□□市□□1-1 □□株式会社 □□工場
危険物の類、品名及び最大数量	第4類 第3石油類 重油 2,000ℓ	指定数量の倍数 1倍
仮貯蔵・仮取扱いの方法	危険物地下タンク貯蔵所に貯蔵している重油を一時ドラム缶にて保存	
仮貯蔵・仮取扱いの期間	○年 ○月 ○日から ○年 ○月 △日まで10日間	
管理の状況 (消火設備の設置状況を含む)	防炎シート及びブロックにて防油堤をドラム缶周囲に設置。周囲に関係者以外が侵入しないよう柵を設置。 粉末消火器 20型 1本	
現場管理責任者	住所	○○市○○1-1 緊急連絡先 000 (000) 0000
	氏名	○○ ○○ 【危険物取扱者免状：(有) (種類：乙種4類) ・無】
仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理	地下貯蔵タンクの修理 修理後、ドラム缶から地下タンクへ戻す。	
その他必要事項		
※受付欄	※経過欄	※手数料
	承認年月日 承認番号	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 3 案内図、配置図、平面図、構造図その他関係書類を添付すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。